

コンプライアンス遵守のための研修会を開催

2月1日（日）有田市市民会館 紀文ホールにおいて、各チームの指導者と保護者より201人の参加を得て、「指導者・保護者のコンプライアンス遵守のための研修会」を開催しました。

冒頭、山本会長の挨拶、続いて亀岡理事長より研修会の趣旨説明を行いました。

第一部では、和歌山県バレーボール協会会長 東内敏幸様より、協会に対応した投稿案件や、長きにわたりバレーボールに関わってきた中での経験などの講演をいただき、小学生バレーボールに関わる私たちにとって貴重なものとなったと考えます。

また、パークアベニュー法律事務所の弁護士である中川利彦様からは、「小学生スポーツの指導者・保護者に求められること～大人のためではなく、子供の視点で考える～」のタイトルで、訴訟になった事案の紹介やコンプライアンスについて、法の視点からお話しをいただき多くの知識を得る事が出来ました。

第二部では、岸田（県小連指導普及委員長）がコーディネーターとなり、東内様、中川様、山本会長によるシンポジウムを行い、深く掘り下げた話を伺いました。

県小連では、近年コンプライアンスに関する投稿が多く寄せられています。

本研修会がコンプライアンス問題を発生させないための布石になる事を願います。

そして、大人の私たちが子供たちが「バレーボールをやってきてよかった。」と思えるような環境作りをして行きましょう。



【東内 会長】



【中川 氏】

